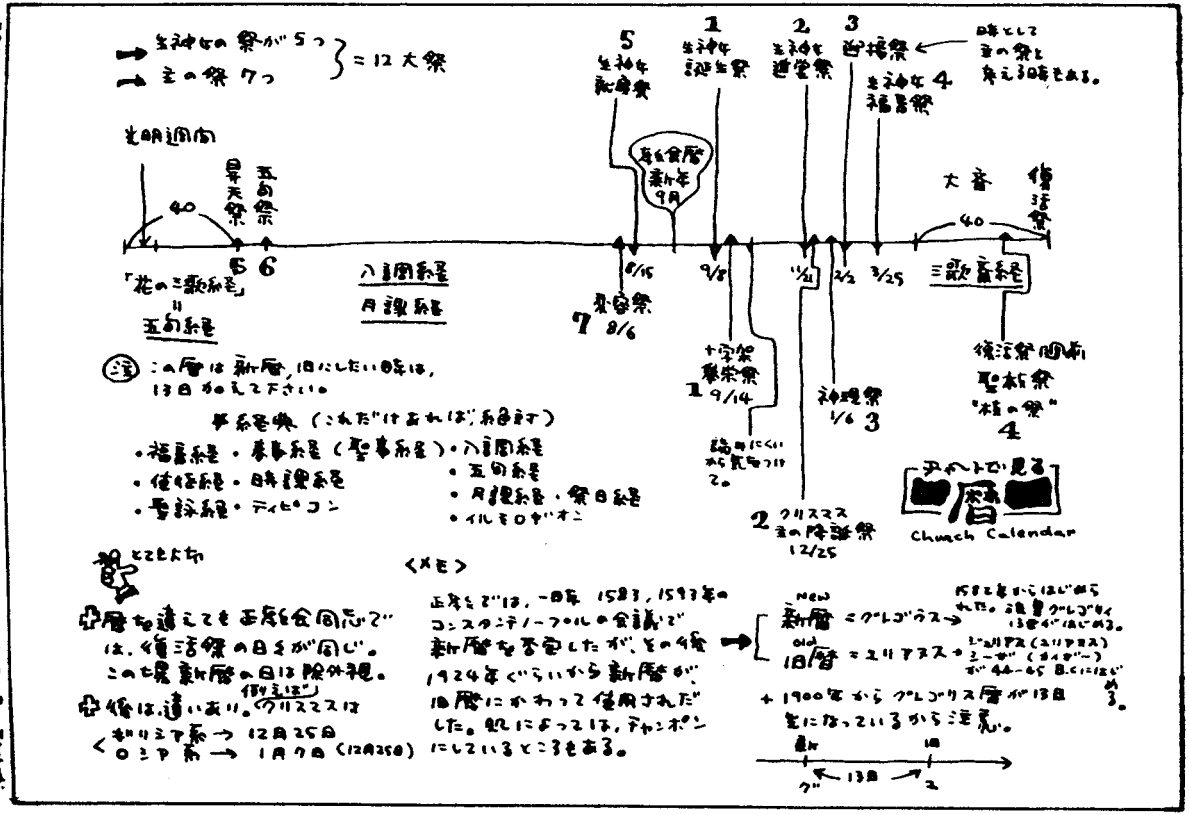
生神女の祭が5つ
主の祭 7つ
＝12大祭
生明週間
40
昇天祭
五旬祭
5
6
「花の三週祭」
五旬祭
八週祭
月週祭
5 生神女 聖母誕生祭
8/15
聖母祭
7 8/6
聖十字架 聖栄祭
1 9/14
9/8
1 生神女 誕生祭
聖6金曜 新年 9月
論理にくいから気をつけて。
2 生神女 進堂祭
11/21
2 クリスマス 主の降誕祭 12/25
2/2
神現祭 1/6 3
3 受難祭
3/25
3 生神女 福音祭
4
時として 主の祭と考える時もある。
大斎
40
復活祭
三週大斎祭
復活祭週間
聖木祭 "種の祭" 4
注 この暦は新暦，旧にしたい時は，13日加えて下さい。
夢祭典（これだけあれば，あ合す）
・福音祭・奉事祭（聖事祭）・八週祭
・五旬祭
・月週祭・祭日祭
・イルモロギオン
・使徒祭・日課祭
・聖詠祭・ディビコン
ポケットで見る 暦
Church Calendar
ととよか
<メモ>
暦を違えても正教会同志では，復活祭の日付が同じ。この場 新暦の日は除外視。
例えば
暦は違いあり。クリスマスは
ギリシア系→ 12月25日
ロシア系→ 1月7日（12月25日）
正教会では，一日年 1583，1593年のコンスタンティノープルの会議で新暦を否定したが，その後1924年ぐらいから新暦が，旧暦にかわって使用されだした。既によっては，チャンポンにしているところもある。
新暦 ＝グレゴリウス→ 15世紀までさかのぼられた。後世グレゴリオ13世がはじめる。
旧暦 ＝ユリアヌス→ ユリアヌス（ユリアヌス）シーザ（ジイザー）が 44-45 B.Cにはじめる。
＋1900年からグレゴリウス暦が13日先になっているから注意。
新 旧
グ 13日 ユ